

第71回日本生物工学会大会（2019）では、シンポジウム課題を2018年11月1日（木）～2018年12月28日（金）に公募しました。本大会では、9月16日（月）～18日（水）の3日間に亘って、以下の23件のシンポジウムを開催いたします。⇒[シンポジウム課題および趣旨一覧はこちら](#)

9月16日（月）午後 13:15～15:15

シンポジウム課題・開催時間・会場	オーガナイザー
微生物ダークマターとマイクロバイオータ研究が導く新しい 生物学（13:15～15:15） ◆ S2会場（A棟4階 A41） →詳しくはこちら	花井 泰三（九大） 青柳 秀紀（筑波大） 石井 正治（東大）
酵母におけるアミノ酸研究の新展開（13:15～15:15） ◆ S4会場（E棟1階 E11） →詳しくはこちら	高木 博史（奈良先端大） 水沼 正樹（広島大）
動物細胞培養の新研究領域への挑戦～学問の境界領域で起こる イノベーションを目指して～（13:15～15:15） ◆ S5会場（E棟2階 E21） →詳しくはこちら	蟹江 慧（名大） 堀江 正信（京大） 岩井 良輔（岡山理大） 曾宮 正晴（阪大・産研）

9月16日（月）午後 15:00 / 15:30～17:30

シンポジウム課題	オーガナイザー
世界を目指す日本の酒類【本部企画】（15:30～17:30） →詳しくはこちら ◆ S1会場（A棟2階 A21）	堤 浩子（月桂冠） 山田 修（酒総研） 高瀬 良和（霧島酒造）
産業化を目指した生体分子工学の新たな潮流（15:00～17:30） ※15:00よりKSBB招待講演を開催 [Prof. Tae-Joon Jeon (Inha Univ.)] →詳しくはこちら ◆ S3会場（B棟4階 B41）	座古 保（愛媛大） 上田 宏（東工大） 神谷 典穂（九大）
食品成分が腸内環境に及ぼす影響（15:30～17:30） →詳しくはこちら ◆ S4会場（E棟1階 E11）	北垣 浩志（佐賀大） 中山 二郎（九大）

9月17日（火）午前 9:00 / 9:30～11:30

シンポジウム課題	オーガナイザー
----------	---------

次世代のバイオプロセスを拓く複合微生物系精密制御技術 (9:30~11:30) →詳しくはこちら ◆ S2会場 (A棟4階 A41)	常田 聡 (早大) 加藤 純一 (広島大) 春田 伸 (首都大)
食農工産業の持続的発展を牽引する次世代植物バイオテクノロジー (9:00~11:30) ※11:00よりKSBB招待講演を開催 [Prof. Hei CHan Lee (Sun Moon Univ.)] →詳しくはこちら ◆ S3会場 (B棟4階 B41)	岡澤 敦司 (阪府大) 高橋 征司 (東北大) 田口 悟朗 (信州大)
タンパク質工学におけるドライ-ウェット技術融合の新展開 (9:30~11:30) →詳しくはこちら ◆ S5会場 (E棟2階 E21)	今中 洋行 (岡山大)

9月17日 (火) 午後 13:15~15:15 / 15:45 / 17:15

シンポジウム課題	オーガナイザー
持続可能な開発目標 (SDGs) を生物工学にどう活用するか 【本部企画】 (13:15~17:15) →詳しくはこちら ◆ S1会場 (A棟2階 A21)	安原 貴臣 (アサヒビール) 児島 宏之 (味の素) 田口 精一 (東農大) 高木 忍 今井 泰彦 (キッコーマン)
Development of Biosensing Technology Targeting Sustainability Development Goals (13:15~15:45) 「持続可能な開発目標を目指したバイオセンシングの開発と展開」《国際シンポジウム》 ※15:10よりKSBB招待講演を開催 [Prof. Jong Wook Hong (Hanyang Univ.)] →詳しくはこちら ◆ S3会場 (B棟4階 B41)	朴 龍洙 (静岡大) 民谷 栄一 (阪大)
複雑組織製造に必要な基盤技術を考える~バイオリクターの側から~ (13:15~15:15) →詳しくはこちら ◆ S4会場 (E棟1階 E11)	長森 英二 (大工大) 伊藤 大知 (東大)
物質生産や代謝制御における呼吸鎖の役割 (13:15~15:15) →詳しくはこちら ◆ S5会場 (E棟2階 E21)	川向 誠 (島根大) 師 寿治 (山口大)

9月17日（火）午後 15:00 / 15:30～17:30

シンポジウム課題	オーガナイザー
微生物による物質生産の新展開（15:00～17:30） ※15:30よりKSBB招待講演を開催 [Prof. Sung Ok Han (Korea Univ.)] ◆ S2会場（A棟4階 A41） →詳しくはこちら	清水 浩（阪大）
新しいデータ駆動型サイエンスによる複雑な生命現象の理解（15:30～17:30） ◆ S4会場（E棟1階 E11） →詳しくはこちら	青木 航（京大） 植田 充美（京大）
微生物ポリアミンが支える高齢化社会の生活（15:30～17:30） ◆ S5会場（E棟2階 E21） →詳しくはこちら	藤原 伸介（関西学院大） 栗原 新（石川県大）

9月18日（水）午前 9:30～11:30

シンポジウム課題	オーガナイザー
Recent Topics on Cultivation and Measurement: New Challenges by Start-Up Companies 【本部企画】 （9:30～11:30） 「培養計測の最近のトピックス～スタートアップ企業による新たな取り組み～」《国際シンポジウム》 ※9:30より特別招待講演を開催 [Prof. Jochen Buechs (RWTH Aachen Univ.)] →詳しくはこちら ◆ S1会場（A棟2階 A21）	富田 悟志（エイブル） 佐久間 英雄（丸菱バイオエンジニアリング） 今井 泰彦（キッコーマン） 児島 宏之（味の素） 安原 貴臣（アサヒビール）
大規模な遺伝子・ゲノムを扱うツールとしての接合伝達システムの開発と展望（9:30～11:30） ◆ S2会場（A棟4階 A41） →詳しくはこちら	板谷 光泰（慶大）
インシリコタンパク質設計で加速するタンパク質工学・応用構造生物学（9:30～11:30） →詳しくはこちら ◆ S3会場（B棟4階 B41）	伊藤 創平（静岡県大） 杉森 大助（福島大） 三原 康博（味の素）
生体と対話するナノ界面科学（9:30～11:30） ◆ S5会場（E棟2階 E21） →詳しくはこちら	梅津 光央（東北大） 吉野 知子（農工大） 大河内 美奈（東工大）

9月18日（水）午後 13:15～15:15

シンポジウム課題	オーガナイザー
生合成工学における有用生体機能分子の次世代創製技術 (13:15～15:15) →詳しくはこちら ◆ S2会場 (A棟4階 A41)	荒川 賢治 (広島大) 丸山 千登勢 (福井 県大)
日本におけるバイオジェット燃料生産技術の最先端 (13:15～15:15) →詳しくはこちら ◆ S3会場 (B棟4階 B41)	乾 将行 (RITE) 鈴木 健吾 (ユーク レナ)
ペアで紹介します, WetとDryの融合研究 (13:15～15:15) ◆ S4会場 (E棟1階 E11) →詳しくはこちら	堀之内 貴明 (理研) 兒島 孝明 (名大)